

常総市予約型乗合交通ふれあい号 令和4年度 利用状況(4月～10月)

資料 1

1. 利用者数

運行日数	のべ利用者数	1日平均	1台平均/日	1便平均/台	実利用者数	月あたり平均実利用者数
141日	8,090人	57.4人	11.5人	1.4人	675人	351人

2. 地区・性別・年代別利用者数

		～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	地区別計	
水海道東地区	男性	0人	20人	0人	0人	79人	50人	197人	270人	616人	3,030人
	女性	0人	21人	6人	11人	102人	203人	639人	1,432人	2,414人	
水海道西地区	男性	0人	2人	0人	0人	21人	145人	94人	158人	420人	2,714人
	女性	0人	0人	45人	21人	36人	49人	862人	1,281人	2,294人	
石下地区	男性	9人	6人	2人	24人	39人	113人	173人	348人	714人	2,346人
	女性	5人	10人	81人	13人	105人	129人	558人	731人	1,632人	
年代別計	男性	9人	28人	2人	24人	139人	308人	464人	776人	1,750人	8,090人
	女性	5人	31人	132人	45人	243人	381人	2,059人	3,444人	6,340人	
	男女計	14人	59人	134人	69人	382人	689人	2,523人	4,220人	不明	

3. 曜日・時間帯別利用者数

	月	火	水	木	金	時間別計	台数
8時便	109人	105人	94人	101人	88人	497人	5台
9時便	248人	269人	285人	251人	312人	1,365人	5台
10時便	182人	271人	221人	224人	254人	1,152人	5台
11時便	193人	192人	178人	177人	223人	963人	4台
12時便	141人	167人	155人	150人	182人	795人	3台
13時便	107人	155人	163人	152人	144人	721人	3台
14時便	165人	183人	191人	194人	245人	978人	5台
15時便	145人	194人	165人	147人	202人	853人	5台
16時便	125人	134人	168人	148人	191人	766人	5台
曜日別計	1,415人	1,670人	1,620人	1,544人	1,841人	8,090人	

4. 予約お断り件数

	月	火	水	木	金	時間別計	台数
8時便	1人	0人	0人	0人	0人	1人	5台
9時便	9人	13人	9人	9人	19人	59人	5台
10時便	7人	22人	12人	13人	23人	77人	5台
11時便	6人	16人	12人	9人	23人	66人	4台
12時便	10人	19人	14人	16人	29人	88人	3台
13時便	5人	9人	15人	6人	15人	50人	3台
14時便	2人	1人	5人	4人	13人	25人	5台
15時便	5人	2人	4人	3人	14人	28人	5台
16時便	1人	0人	2人	1人	3人	7人	5台
曜日別計	46人	82人	73人	61人	139人	401人	

5. 主な行き先(降車人数)

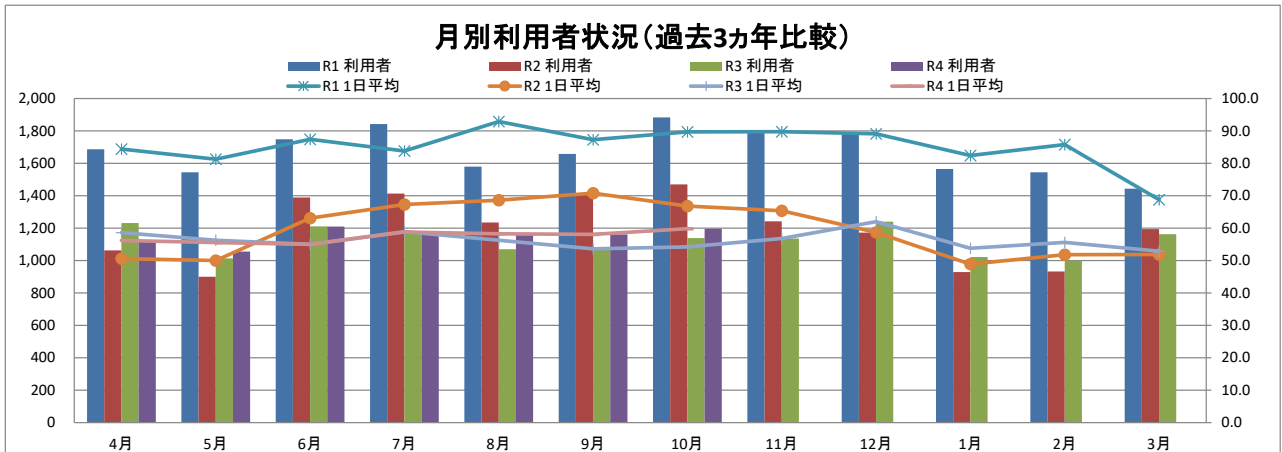
※R3降車人数(R3.4～10)

1. きぬ医師会病院	2. 水海道西部病院	3. 水海道厚生病院	4. カスミ水海道栄町店	1. きぬ医師会病院	2. 水海道西部病院	3. ファインズマスタ	4. 水海道厚生病院
1,023人	405人	216人	174人	1,020人	410人	204人	185人
5. 鈴木内科整形外科医院	6. きぬ温水プール	7. ファインズマスタ	8. 水海道さくら病院	5. 鈴木内科整形外科医院	6. 水海道さくら病院	7. カスミ水海道栄町店	8. 水海道駅
167人	155人	150人	103人	177人	160人	158人	134人

6. 登録者数

	水海道東地区	水海道西地区	石下地区	計
新規登録者数	45人	18人	42人	105人
登録者削除件数	2人	0人	3人	5人
通算登録者数	3,144人	2,914人	2,908人	8,966人

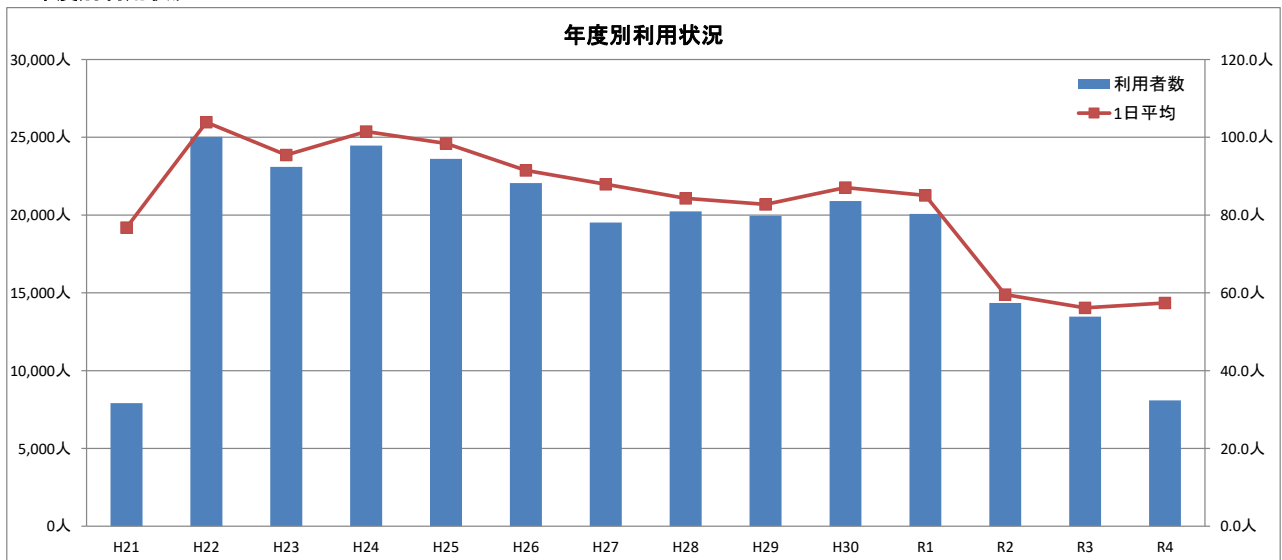
## 7. 月別利用状況



※R2.9まで6台運行, R2.10から5台運行

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運行日数	20日	19日	22日	20日	20日	20日	20日						141日
利用者数	1,124人	1,056人	1,210人	1,176人	1,165人	1,162人	1,197人						8,090人
1日平均	56.2人	55.6人	55.0人	58.8人	58.3人	58.1人	59.9人						57.4人
登録者増減数	13人	7人	14人	18人	7人	25人	16人						100人

## 8. 年度別利用状況



年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
運行日数	103日	241日	242日	241日	240日	241日	222日	240日	241日	240日	236日	241日	240日	141日
利用者数	7,907人	25,031人	23,097人	24,460人	23,618人	22,051人	19,518人	20,239人	19,949人	20,896人	20,075人	14,356人	13,476人	8,090人
1日平均	76.8人	103.9人	95.4人	101.5人	98.4人	91.5人	87.9人	84.3人	82.8人	87.1人	85.1人	59.6人	56.2人	57.4人
登録者数	4,568人	953人	386人	427人	304人	341人	242人	223人	279人	319人	423人	203人	198人	100人

年度	累計
運行日数	3109日
利用者数	262,763人
1日平均	84.5人
登録者数	8,966人

### 【運行中の主な出来事と利用促進策】

H21.10 運行開始  
H23.3 東日本大震災  
H24.6～H25.3 高齢者利用促進事業(70歳以上運賃半額)  
H26.12 チラシ全戸配布  
H27.9 関東・東北豪雨(9.10～10.12運行停止)  
H30.1 高齢者運転免許証自主返納支援事業開始  
H30.3 チラシ全戸配布  
R2.3～ 新型コロナウイルス感染症の流行

### 【車両数の変遷】

H21.10運行開始(6台:ワゴン全日3台, セダン全日3台)  
H23.7変更 (7台:ワゴン全日3台, セダン全日2台, セダン午前1台, セダン午後1台)  
H24.1変更 (7台:ワゴン全日3台, セダン全日2台, セダン午前2台)  
H30.10変更 (6台:ワゴン全日3台, セダン全日3台)  
R1.10変更 (6台:セダン全日6台)  
R2.10変更 (5台:セダン全日5台)

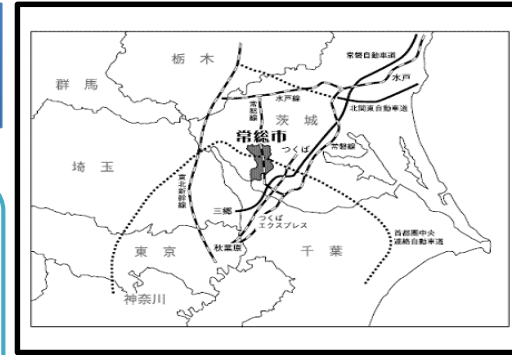
## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（案）について

国の補助金を活用するにあたり、令和4年度フィーダー期間（令和3年10月～令和4年9月）のふれあい号の運行について自己評価を行い、国へ報告するものです。

目標・達成に向けた取組み・効果	実績・効果
<p><b>【取組み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日あたり平均利用者数 71.0人以上（常総市地域公共交通計画 P86）</li> <li>・市広報紙やHP, パンフレットを活用した利用促進</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <p>→ふれあい号を運行することで自家用車を運転できない市民の移動手段を確保する</p>	<p><b>【実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・56.4人（未達成）</li> <li>・ホームページにて曜日・時間帯別の混雑状況（予約の取りやすさ）を公表し、効率的な利用を呼びかけた（達成）</li> <li>・利用方法等を記載したパンフレットを関係部署と連携し配布（達成）</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <p>→ふれあい号により自家用車を運転できない市民の移動手段を確保できた</p>
<p><b>【今後の改善点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標とする利用者数に達成しなかった要因として、新型コロナウイルス流行による外出控えが考えられます。ふれあい号を必要としている市民のため、感染症対策を行い、運行を維持・継続していきます。</li> <li>・地域公共交通計画に基づき、当市にある他の交通モードでは対応できないニーズを検証し、交通網の整備を行っていきます。</li> </ul>	

関東運輸局へ提出する資料は、添付のとおりです。

# 令和4年度 常総市地域公共交通活性化協議会（茨城県常総市） （地域内フィーダー系統確保維持事業）



## 地域の公共交通等の現況・課題

常総市は関東鉄道常総線や民間路線バス（5系統）が運行しているが、いずれも車社会の進展等により利用者が減少し、運行本数の減少や運行区間の廃止が続いている状況にある。当市は可住地面積が広く、集落が散在しているため、自家用自動車保有台数は全国的にも非常に多い。自動車を運転できない市民のため、地域と公共施設、病院等を往来できるような移動手段として無料の福祉循環バスが運行していたが、利用者の減少、受益者負担の見直し、旧市町間の相互乗り入れができなかったことから、合併後の市における公共交通の整備と交通サービスの公平性を図ることを目的とし、地域のニーズに適した持続可能な公共交通体系を構築するため、市民や交通事業者、関係機関で組織する常総市公共交通活性化協議会を設置し、平成21年10月に予約型（デマンド型）乗合交通の運行を開始した。以後、協議会や利用者の意見をもとに改善し、運行を継続している。令和3年3月には地域公共交通計画を策定し、当市にふさわしい公共交通のあり方を協議している。

## 交通計画の基本的な方針／定性的な目標

「あって安心、使って便利、みんなで支える公共交通～お出かけしやすく暮らしやすいまちづくりのために～」を基本方針とし、「まちづくりに対応した地域公共交通網の構築」「誰もが安心・便利に利用できる公共交通サービスの整備」「みんなで支える公共交通の実現」を目指すこととし、コミュニティバスの新規運行を加えた多様な交通モードの連携・役割分担による公共交通網を構築する。

## 目標を達成するために行う事業の今年度実施状況

交通空白地帯を解消し、鉄道や路線バスでは往来が難しい市内の病院・商業施設等へも移動できる手段を確保するため、自宅から目的地まで送迎する交通モードとして「予約型乗合交通ふれあい号」を運行する。

## アピールポイント

地域内のフィーダー（支線）交通を確保・維持する取組みとして、市内全域を自由に移動できる手段として、予約型乗合交通を運行し、地域間幹線系統である広域路線バスや関東鉄道常総線に接続させる形で、事前予約型・区域運行の予約型乗合交通ふれあい号を平成21年10月から運行している。

### 【デマンド交通「予約型乗合交通ふれあい号」】

事業者名：関鉄タクシー(株)、松並タクシー(有)、(有)三妻タクシー、水海道ハイヤー(有)、石塚タクシー(有)  
 運行区域：常総市内全域  
 運行日：月曜～金曜（土日祝日、お盆8月13日～8月16日、年末年始12月29日～1月3日は運休）  
 運行時間帯：8時00分～17時00分（8時便から16時便の1日9便）  
 運行本数：9便／日  
 運行車両：5台  
 運賃：250円（ただし、3歳未満の子ども、第1種身体・知的障がい及び精神障がい1級の利用者の介添え人1人は無料）

面積	123.64 km <sup>2</sup>
人口（R4.4.1時点）	60,040 人
15歳未満	6,584 人
65歳以上	18,516 人
高齢化率	31.1 %

## 交通計画の計画期間

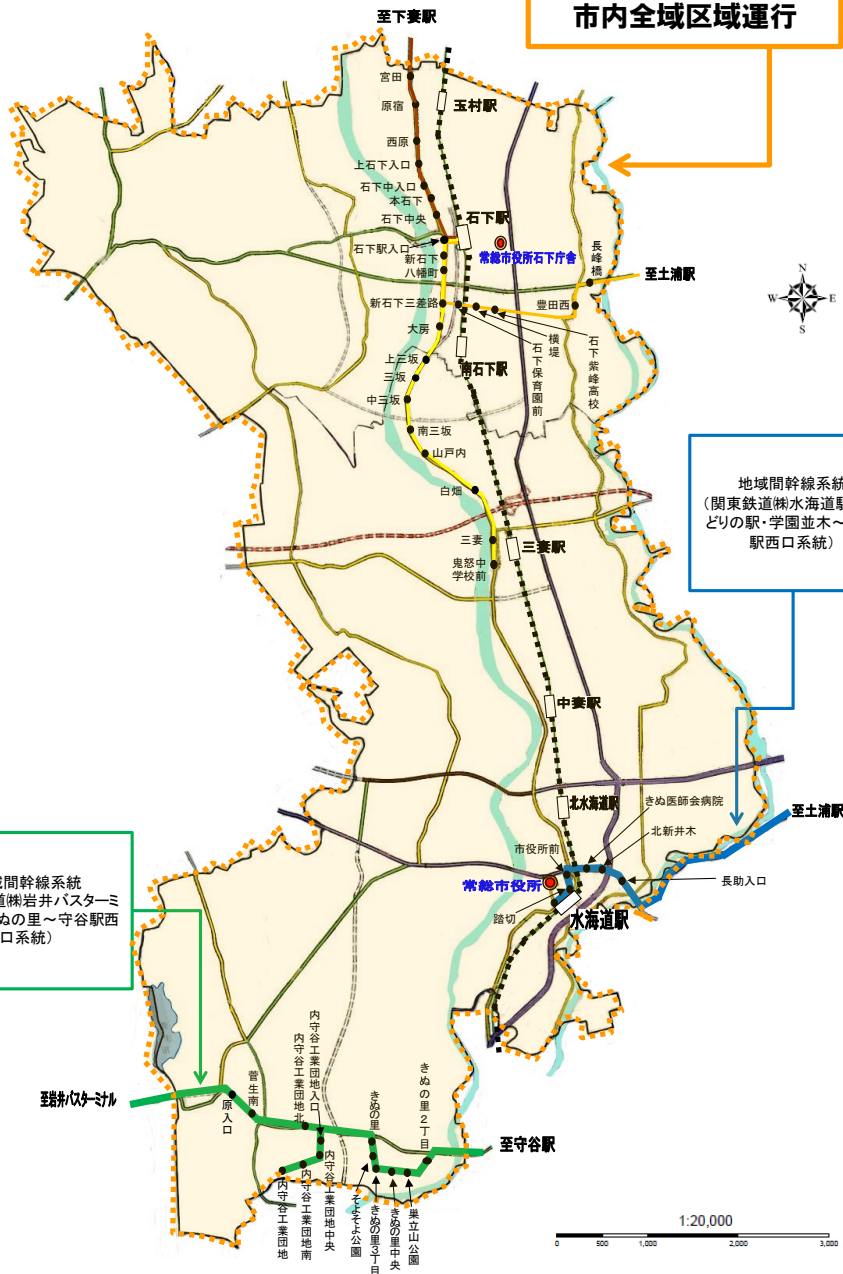
令和3年度～令和7年度

## 協議会開催状況

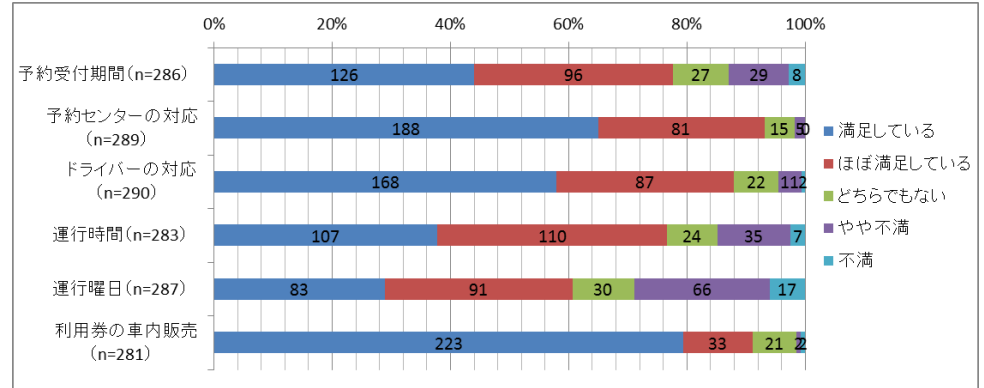
（令和4事業年度に係るもの）

- ・R3第2回協議会（R3.6.25）※書面  
R4事業年度フィーダー計画を承認
- ・R3第4回協議会（R3.12.21）  
利用状況の報告（R3.4～R4.11）
- ・R4第1回（R4.6.23）  
利用状況の報告（R3.4～R4.3）
- ・R4第3回（R4.12.23）  
R4事業評価について

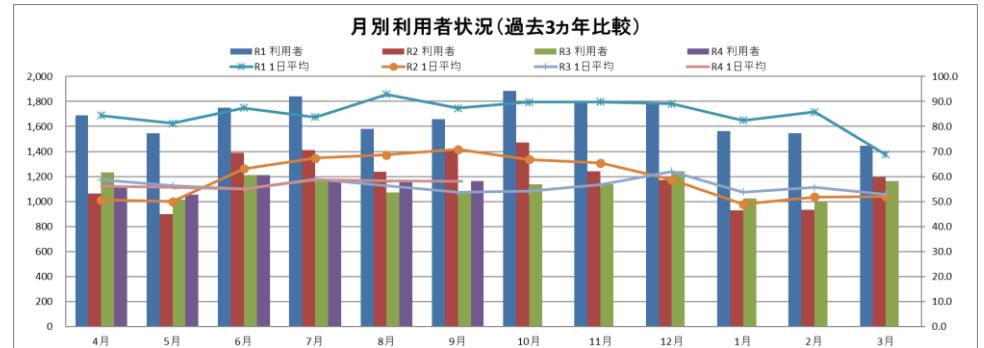
# 常総市予約型乗合交通運行区域図



## 【ふれあい号利用者アンケート結果（H30実施）】



## 【月別利用状況（過去3ヵ年比較）】



## 【年度別利用状況（4~3月）】

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4 (4~9月)
運行日数	241日	240日	236日	241日	240日	121日
利用者数	19,949人	20,896人	20,075人	14,356人	13,476人	6,893人
1日平均	82.8人	87.1人	85.1人	59.6人	56.2人	57.0人
登録者数	279人	319人	423人	203人	198人	84人

## 令和4年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画/生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和4年12月 日

協議会名: 常総市公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

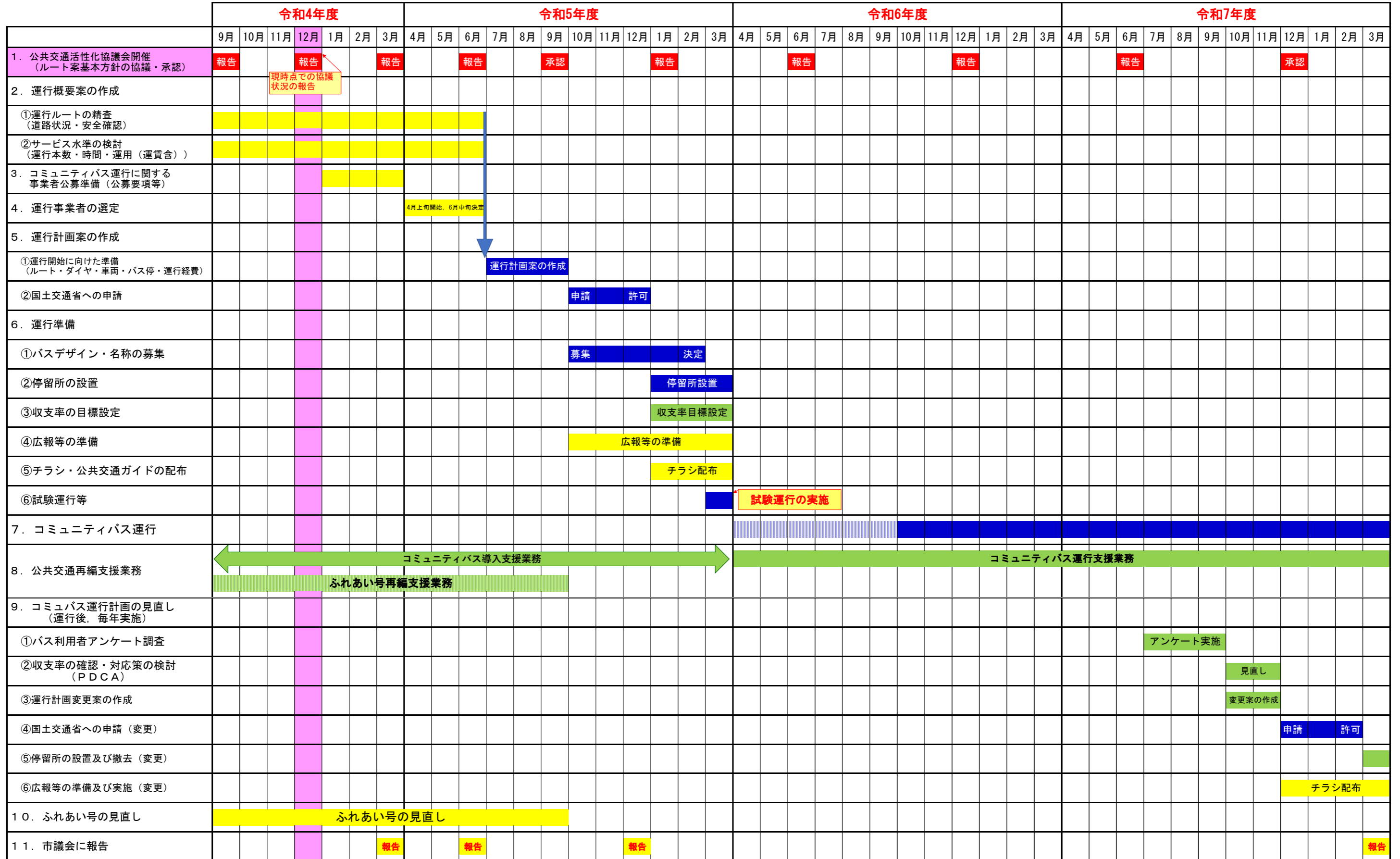
①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
関鉄タクシー(株)	デマンド交通(常総市内全域)	<p>令和3年3月に地域公共交通計画を策定し、他の交通モードとの役割分担を図った。具体的な連携施策は検討できていない。</p> <p>ホームページにて曜日・時間帯別の混雑状況(予約の取りやすさ)を公表し、市民にも効率的な利用を呼びかけているほか、関係部署等と連携し、パンフレットを配布するなど利用促進を行った。</p> <p>しかしながら、新型コロナウイルスの流行により、利用者の増加とはならなかった。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B 目標とした1日平均利用者数71.0人に対し、56.4人であり、目標を下回る結果となった。	<p>新型コロナウイルスの流行による利用者減が見られるが、ふれあい号を必要としている市民が安心して利用できるように引き続き感染症対策を行い、運行を維持・継続していく。</p> <p>地域公共交通計画に基づき、他の交通モードでは対応できないニーズを検証し、交通網の整備を行っていく。</p>
松並タクシー(有)					
(有)三妻タクシー					
水海道ハイヤー(有)					
石塚タクシー(有)					

## 事業実施と地域公共交通計画／生活交通確保維持改善計画との関連について

令和4年12月 日

協議会名：	常総市公共交通活性化協議会
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>常総市地域公共交通計画の基本的方針： 「あって安心，使って便利，みんなで支える公共交通～お出かけしやすく暮らしやすいまちづくりのために～」 コミュニティバスの新規運行を加えた多様な交通モードの連携・役割分担による公共交通網を構築する。</p> <p>上記を踏まえたフィーダー系統維持の目的・必要性： 当市は路線バスや鉄道が運行していない地域が広いので、市内の病院や商業施設などへの行き来が難しい。そこで、市全域に公平な移動手段を確保し、自宅玄関から目的地までドアトゥドアで送迎するサービスを実現するため、「予約型乗合交通ふれあい号」を運行する。</p>

コミュニティバス導入 実施スケジュール (案)



※現時点における実施スケジュール案となります。  
※関係機関との協議状況により、変更となる可能性があります。

- 行政が行う工程
- 運行事業者が行う工程
- 主に公共交通再編支援事業者が行う工程



## コミュニティバス運行台数比較表

	2台運行	3台運行	4台運行
便数	各ルート 1日に2～3便	各ルート 1日に4便	各ルート 1日に6便
利便性	午前1～2便、午後1～2便の運行。 便数が少ないため、限定的な利用になると想定される。	午前2便、午後2便の運行。 便利な日常的移動手段となり得るのではないかと。	午前3便、午後3便の運行。 非常に便利な日常的移動手段となり得るのではないかと。
運行経費	約6,000万円（平日） 約9,000万円（毎日）	約9,000万円（平日） 約1億3,000万円（毎日）	約1億2,000万円（平日） 約1億7,000万円（毎日）
事業の継続性 （費用対効果）	運行経費は抑えられるが利便性も低いと見られるため利用者が増えない可能性がある。	運行経費はやや高いが、ある程度利便性は確保できる。利用者の増加はある程度見込める。	運行経費が高いため、利用者が多くいることが前提となる。
既存公共交通との連携	1日2～3便と運行本数が少ないため、他の交通モードの役割を担うには少ないと思われる。	1日4便程度だが、既存公共交通と適切な役割分担を図れば、お互いに補完しあう公共交通網になりうる。	1日6便程度運行できるため、コミュニティバスの利便性は高いが、他の交通モードの利用者減になりかねない。
	<b>連携の効果：△</b>	<b>連携の効果：○</b>	<b>連携の効果：△</b>
ふれあい号の見直しへの影響	運行本数が少ないため、ふれあい号を見直すためには十分ではない可能性がある。	ふれあい号の台数や運行区域、対象者などの運行形態を見直すことが可能だと思われる。	ふれあい号の台数や運行区域、対象者などの運行形態を大きく見直すことが可能だと思われる。
	<b>見直しの効果：△</b>	<b>見直しの効果：○</b>	<b>見直しの効果：◎</b>

※現時点における検討内容となります。

※関係機関との協議状況により、変更となる可能性があります。

## コミュニティバス時刻表(案)

### 車両2台運行

- 北部ルート① 石下駅～石下庁舎～道の駅～石下総合運動公園～石下駅  
 北部ルート② 三妻駅～南石下駅～道の駅～坂野家住宅～三妻駅  
 南部ルート① 水海道駅～市役所～水海道西部病院～道の駅～きぬ医師会病院～水海道駅  
 南部ルート② 水海道駅～市役所～きぬ医師会病院～きぬ総合公園～あすなろの里  
 ～水海道厚生病院～小絹駅～水海道駅

北部ルート①	北部ルート②	南部ルート①	南部ルート②
1. 7時台発	1. 10時台発	1. 7時台発	1. 9時台発
2. 14時台発	2. 17時台発	2. 11時台発	2. 13時台発
		3. 15時台発	3. 17時台発

**2便**

**2便**

**3便**

**3便**

### 車両3台運行

- 北部ルート 石下駅～石下庁舎～道の駅～石下総合運動公園  
 中部ルート 三妻駅～道の駅～水海道駅～北水海道駅～大生郷工業団地～坂野家～三妻駅  
 南部ルート 水海道駅～きぬ医師会病院～市役所～西部病院～きぬ総合公園  
 ～あすなろの里～水海道厚生病院～小絹駅～水海道駅

北部ルート	中部ルート	南部ルート
1. 7時台発	1. 7時台発	1. 7時台発
2. 10時台発	2. 10時台発	2. 10時台発
3. 14時台発	3. 14時台発	3. 14時台発
4. 17時台発	4. 17時台発	4. 17時台発

**4便**

**4便**

**4便**

### 車両4台運行

- ルート① 石下駅～石下庁舎～道の駅～石下総合運動公園～石下駅  
 ルート② 三妻駅～道の駅～南石下駅～坂野家住宅～三妻駅  
 ルート③ 水海道駅～市役所～水海道西部病院～道の駅～きぬ医師会病院～水海道駅  
 ルート④ 水海道駅～市役所～きぬ医師会病院～きぬ総合公園  
 ～あすなろの里～水海道厚生病院～小絹駅～水海道駅

ルート①	ルート②	ルート③	ルート④
1. 7時台発	1. 7時台発	1. 7時台発	1. 7時台発
2. 9時台発	2. 9時台発	2. 9時台発	2. 9時台発
3. 11時台発	3. 11時台発	3. 11時台発	3. 11時台発
4. 13時台発	4. 13時台発	4. 13時台発	4. 13時台発
5. 15時台発	5. 15時台発	5. 15時台発	5. 15時台発
6. 17時台発	6. 17時台発	6. 17時台発	6. 17時台発

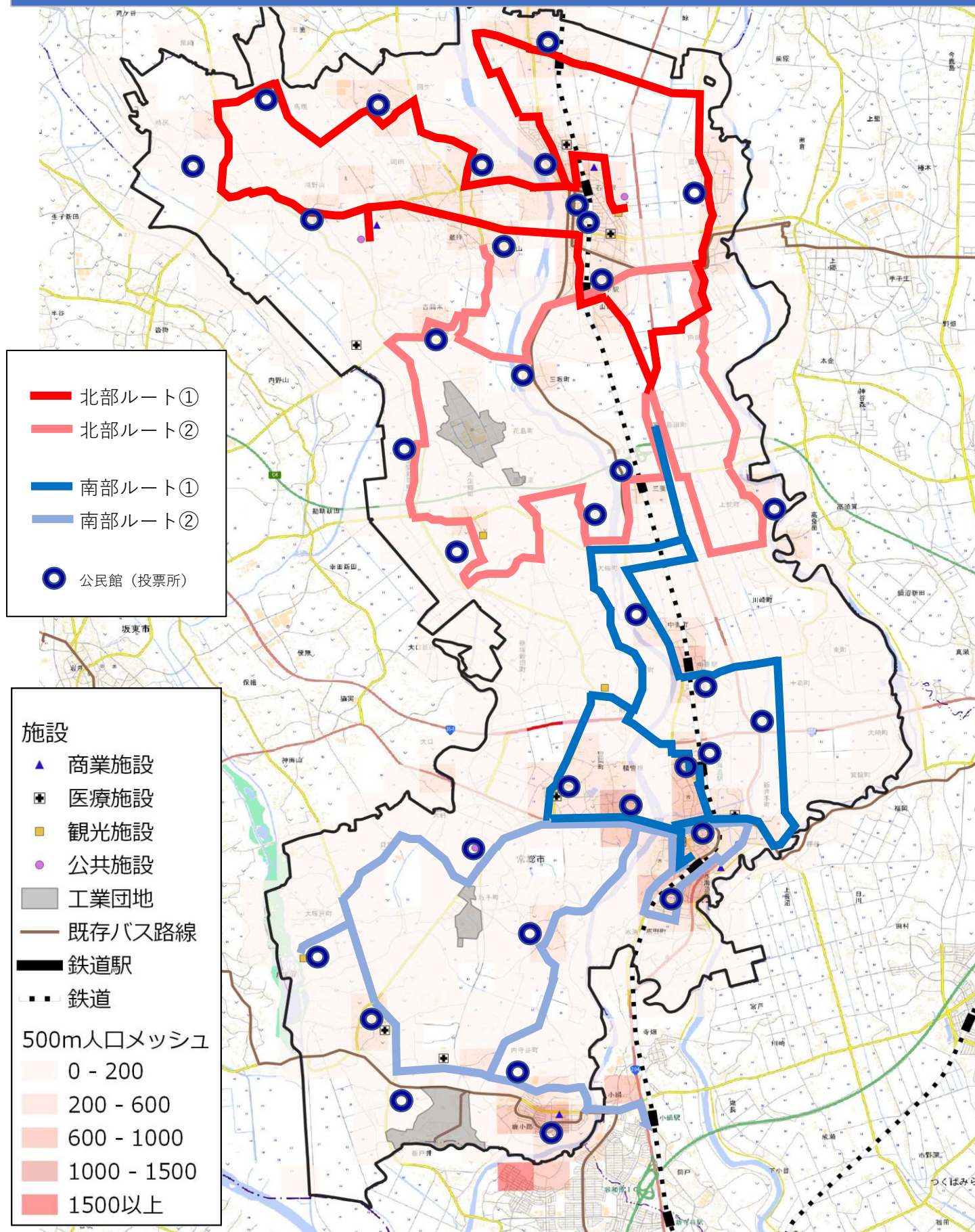
**6便**

**6便**

**6便**

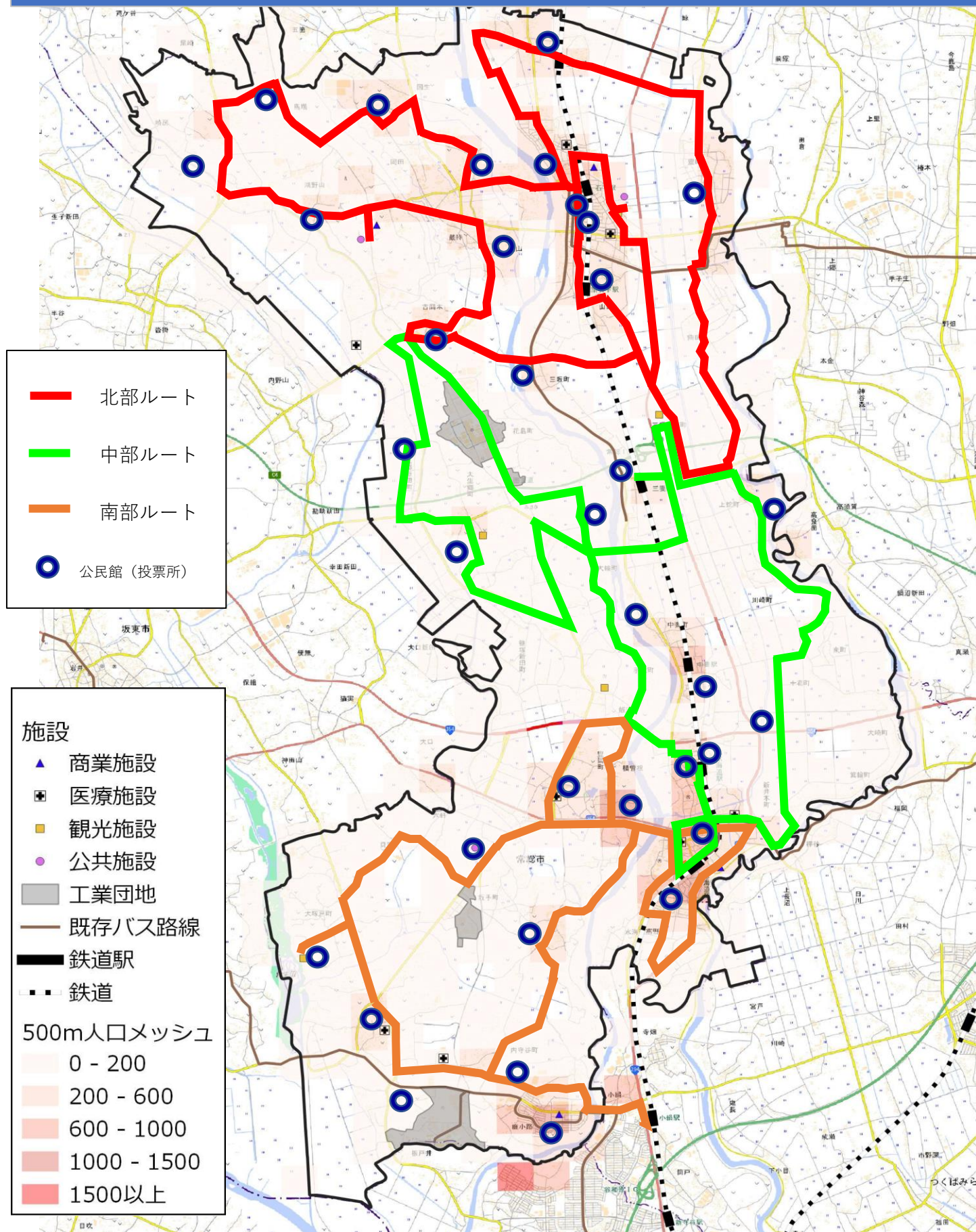
**6便**

# ルート案（車両2台）



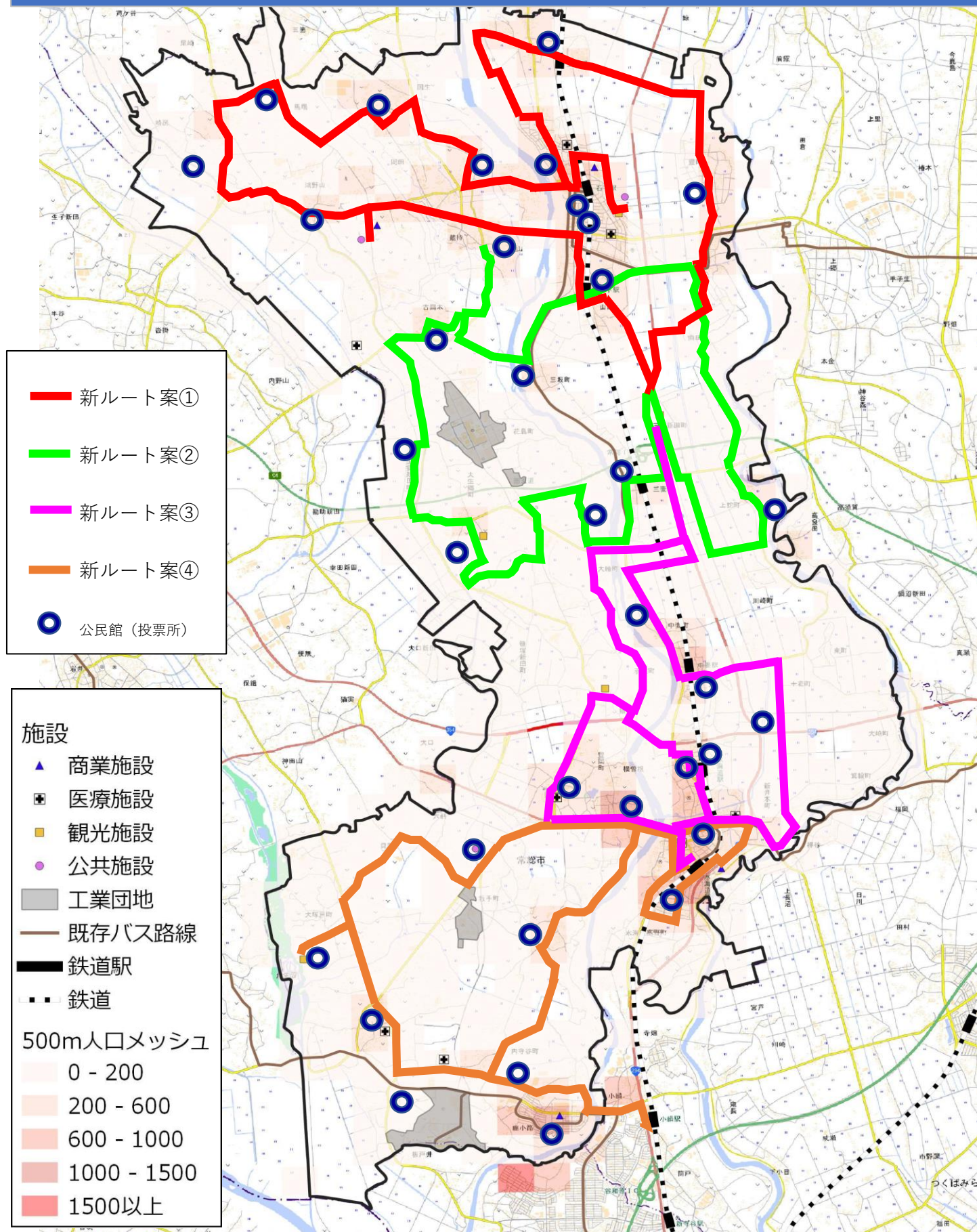
本資料は現時点のルート案であり，運行日数（曜日）や便数，停留所等は未定です。  
引き続き協議をしていきます。  
また，運行開始後も利用状況に応じてルート等の見直しをします。

# ルート案（車両3台）



本資料は現時点のルート案であり、運行日数（曜日）や便数、停留所等は未定です。  
引き続き協議をしていきます。  
また、運行開始後も利用状況に応じてルート等の見直しをします。

# ルート案（車両4台）



本資料は現時点のルート案であり、運行日数（曜日）や便数、停留所等は未定です。  
引き続き協議をしていきます。  
また、運行開始後も利用状況に応じてルート等の見直しをします。